

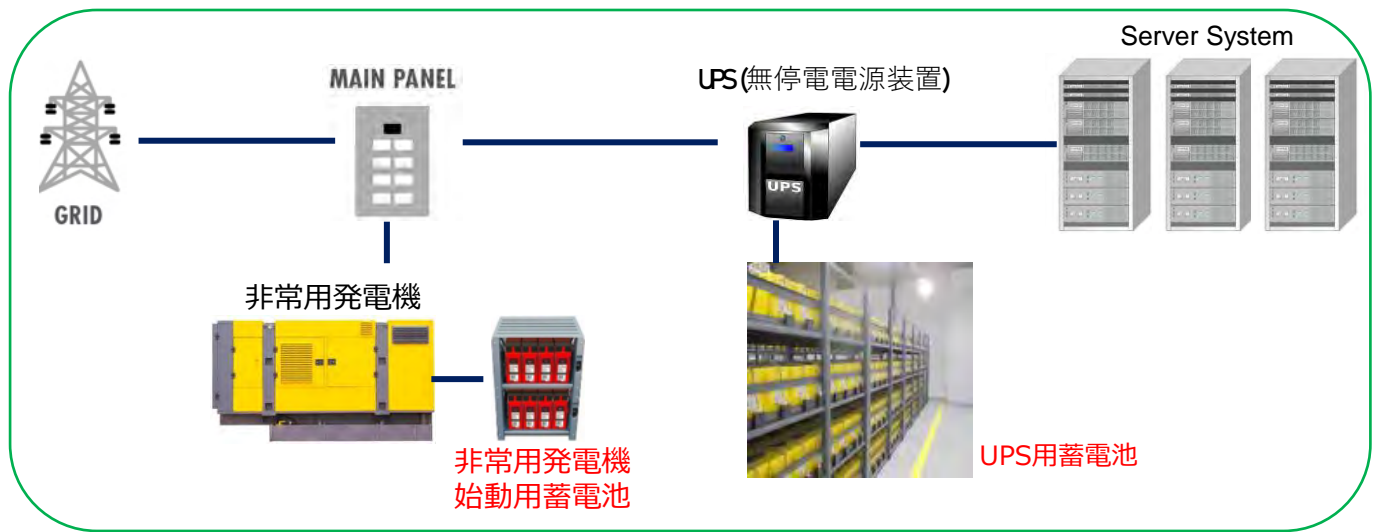
バッテリー監視ソリューションのご紹介

～ 災害時の非常用電源対策は万全ですか？～

蓄電池（バッテリー）モニタリングの必要性

現在の社会においては様々なシステム、通信を活用した環境下で日常生活、ビジネスが行われており、継続的な電力供給は不可欠の状況にあります。そのため、多くの公的機関、病院、企業では、災害、事故などによる万が一の非常用電源設備として、無停電電源装置（UPS：Uninterruptible Power System）、蓄電池（バッテリー）、非常用発電機を配備し、事業継続対策をする企業も増えてきています。この非常用電源設備には、多くの蓄電池が使われていますが、設置場所の環境（温度・湿度）の影響や蓄電池の個体別に劣化の進行が異なる特性があります。蓄電池の劣化状態を把握できない状態で何らかの事情により、電力会社からの供給が停止した場合、無停電電源装置(UPS)の電力供給時間の不足、非常用発電機の始動不良などが発生し、当初設計段階での電力供給が機能せず、システム停止の事態が生じてしまいます。近年、自然災害が増加傾向にある中、これらのリスクを回避するため、非常用電源に使用されるバッテリー監視システムへのニーズは、年々高まってきております。

非常用蓄電池（バッテリー）の設置環境（導入例）



蓄電池の劣化状況把握の課題

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ✓ リソース不足 ✓ バッテリー技術の進化 ✓ 施設規模の拡大化 ✓ 検査実施期間、回数の限界 ✓ 検査実施コスト | <ul style="list-style-type: none"> 人員、時間、検査スキル等 仕様特性の理解、バッテリー知識等 人による状態検査可能な規模の限界 検査間隔が長くなれば、劣化の進行を把握できない 指定期間内に要する人件費（検査費用 × 回数） |
|---|--|

⇒ 電力の供給規模が大きくなると、蓄電池の数量も増え、人による計測、監視作業も厳しくなる。

蓄電池管理課題の解決策

海外の多くのデータセンターや遠隔地設置のバッテリー監視については、“バッテリーマネージメントシステム（BMS）”による常時モニタリング管理を採用し、蓄電池の劣化状況をリアルタイムに把握し、設置環境の環境改善及び、早めの部分交換実施により、電源環境の保全を実施しています。

当社では、海外データセンター、金融機関、政府機関などで多くの導入実績を有する**PowerShield8のバッテリー監視システム**の提供により、非常用電源の確実な稼働をご支援しています。また、小規模、分散環境でバッテリー設置のお客様向けに、この度クラウドサーバー上で状態管理が可能な**“SYMJAバッテリーモニタリングサービス”**の提供を開始します。

As is



To be

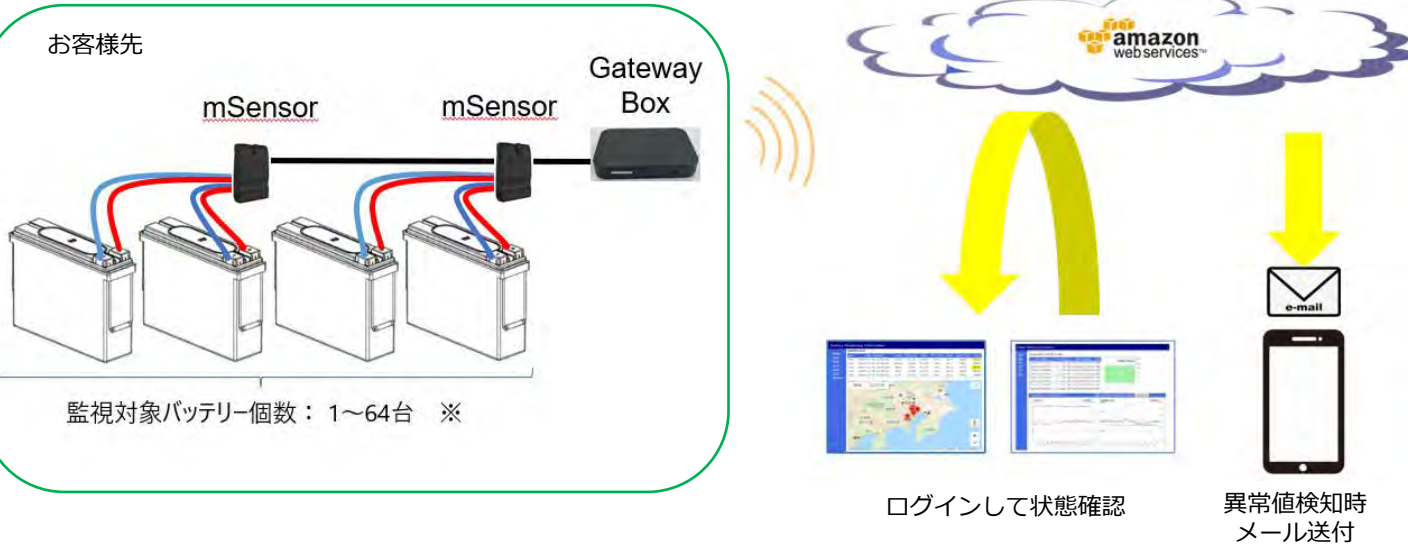


PowerShield8【オンプレミス版】の収容イメージ

SYMJAバッテリーモニタリングサービスとは？

SYMJAでは、主にデータセンター向けにPowerShield8の導入をご支援してきたノウハウと、PowerShield8のバッテリーセンサー（mSensor）に遠隔監視のための通信、クラウドへの情報収集機能を付加することにより、バッテリー数が少量で複数分散環境で設置された拠点のバッテリーの状態を一元監視を可能にし、バッテリーのメンテナンスコストを削減及び、バッテリーの劣化を早期に検出可能な環境を提供するサービスです。

SYMJA Battery Monitoring Service サービス環境



サービス仕様：

監視対象バッテリー製品

- ◆鉛酸【Lead Acid】 : 2V, 4V, 6V, 8V, 12V & 16V
- ◆Ni-Cd : 1.2V, 3.6V

※メーカーは問いません。リチウムイオン電池については、対応検討中のため、個別にご相談ください。

※蓄電池監視対象バッテリー数 : 1 ~ 最大64個

〔2023年度は、最大32個迄、2024年度から最大64個対応予定〕

監視対象項目

- ◆Blockレベル（蓄電池単体） : 電圧、Ω（抵抗値）、温度

お客様先設置機器（注）

- ◆Gateway BOX : SYMJAからのレンタル機器となります。
- ◆mSensor : バッテリーの監視対象数に応じて、ご契約時に購入いただきます。
※バッテリー1個（Single）と2個に1台（Dual）のタイプがあります。
設置場所には、AC100Vの電源を1つご用意ください。

（注）上記、提供機器の設置は、お客様または、お客様指定事業者様にて実施いただきます。

監視方法

- ◆ご契約後、お客様自身で状態管理Webサイトから各バッテリーの状態を確認いただけます。
- ◆ご契約時に予めバッテリーの製品仕様から閾値を設定し、異常値検知の際は、登録された管理者の方にメールが送信されます。

導入のメリット

- ◆故障バッテリーの早期発見 : 継続的な経過管理による予防対策の実施により、早期対策が可能
- ◆バッテリー寿命の最大化 : 一斉交換から個体ベースの交換が可能になり、無駄な投資を削減
- ◆メンテナンスコストの削減 : バッテリー管理作業の効率化と安全性の向上

導入・サービス提供価格

- ◆初期費用 : バッテリーの数量によるため、個別見積となります。
- ◆月額サービス費用 : バッテリーの数量によるため、個別見積となります。
※クラウドサービスタイプの場合、最低契約期間は、1年となります。

株式会社SYMJAは、PowerShield社の国内総代理店です。

お問合せ先：

輸入・販売元：株式会社SYMJA
〒220-8120
横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー20F
TEL: 045-277-3753 E-Mail: sales-staff@symja.com
URL: <https://symja.com>

販売パートナー：